

2024年 2月期・Q2

決算説明会資料 2024年 2月期 上期

October 16th, 2023

東証プライム 7599

IDOM Inc.



1. 2024年 2月期 上期実績	-3
2. 2024年 2月期 上期の取組み	-16
3. IDOMの取組みに関して	-27
4. APPENDIX	-42
5. 業績・財務の補足情報	-44

FY2024 Financials

1. 2024年 2月期 上期実績

Gulliver



決算

小売台粗利の回復

小売台粗利 2024 Q1 **33万円** ⇒ 2024 Q2 **45万円**

- 第1四半期に33万円だった小売台粗利を過度な値引きの抑制により第2四半期は45万円に回復。

決算

上期過去最高小売台数

小売台数 **73,777台**
前期比+5.1%

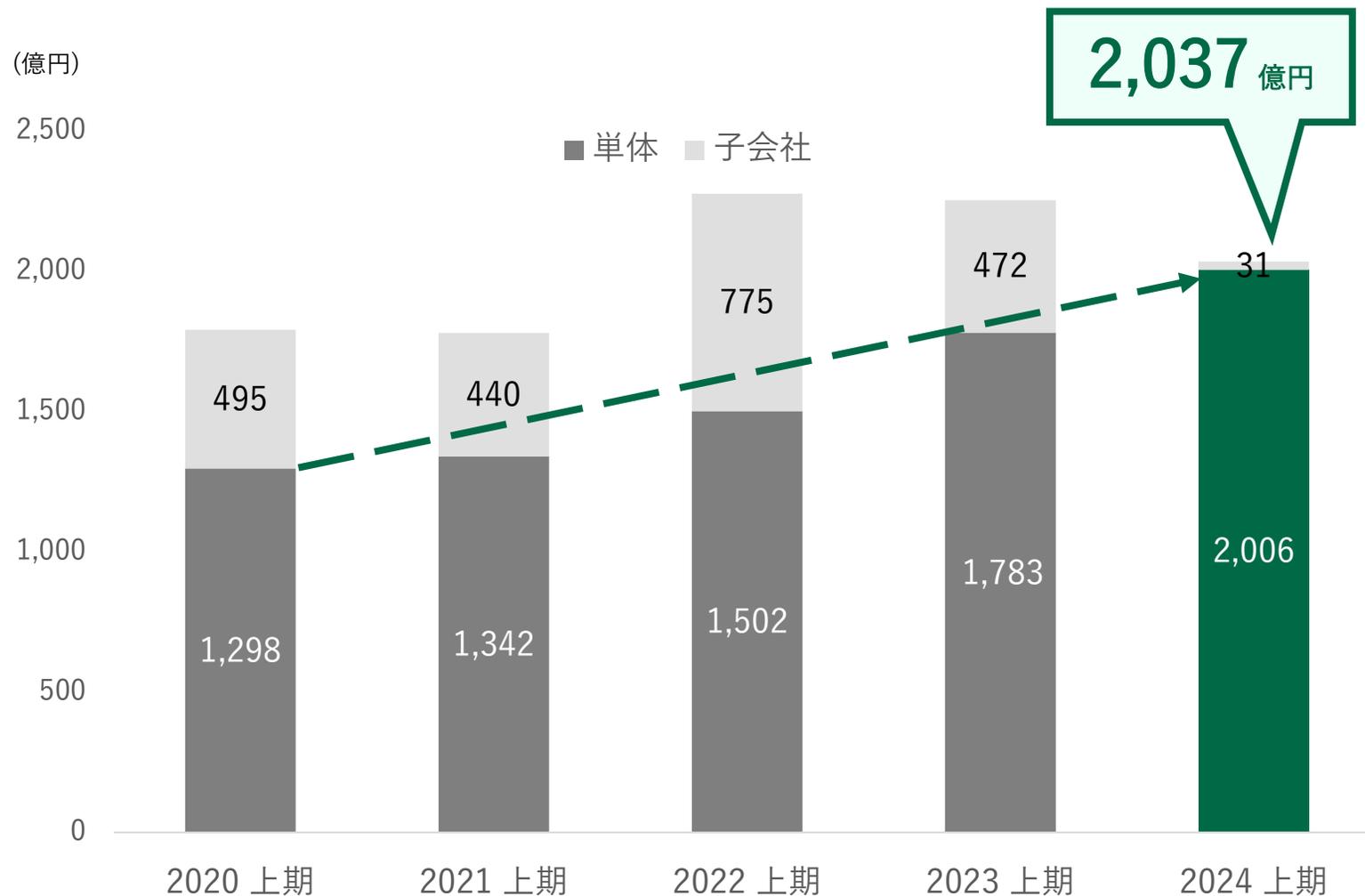
- 直営店の小売台数は上期で過去最高を記録。

出店

下期出店の上方修正

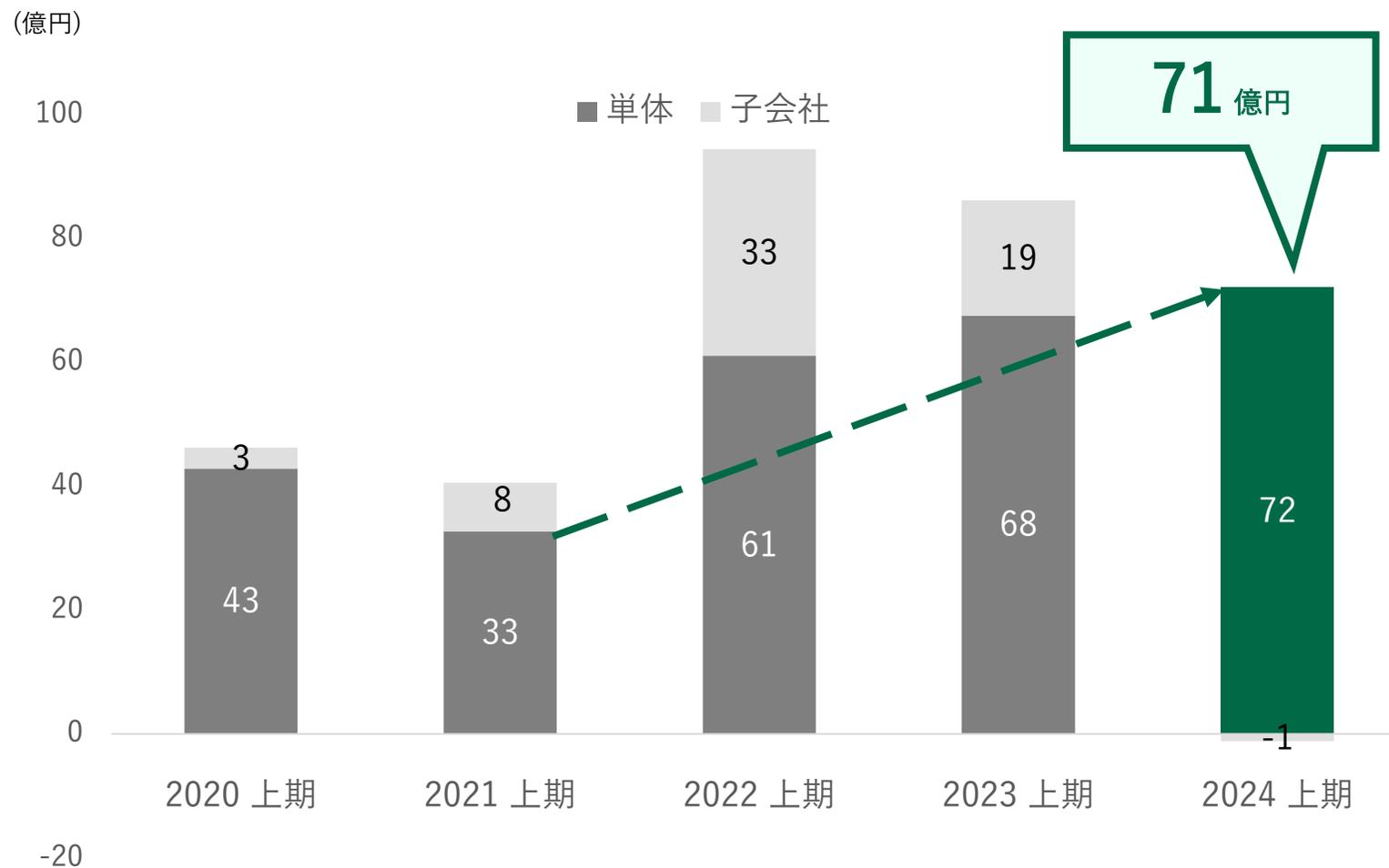
出店数 **10店舗** ⇒ **11店舗**

- 下期出店計画10店舗から11店舗へと上方修正。



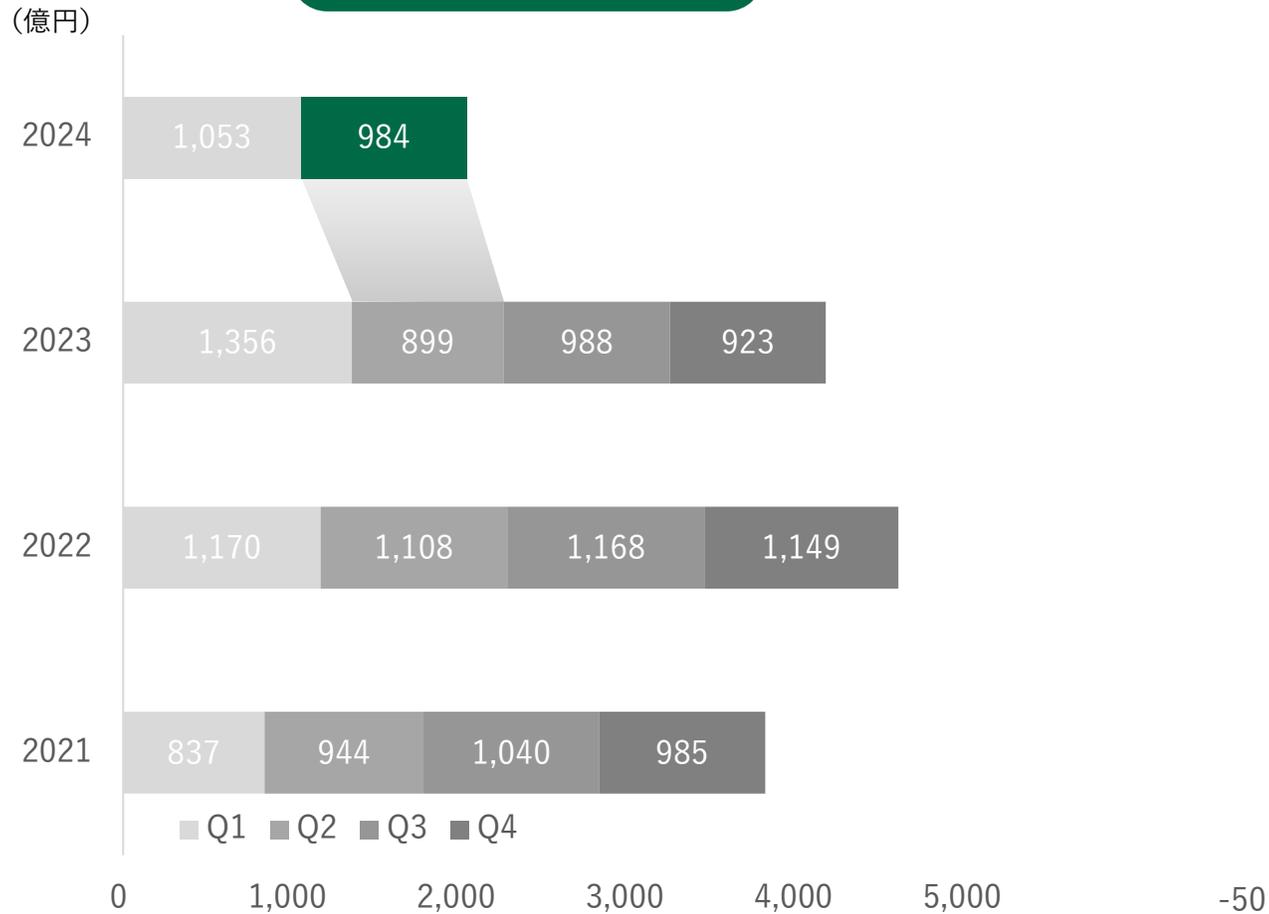
- 単体売上高は4期連続増収。
- 連結売上高は豪州事業売却の影響により2,037億円。

※グラフ・表などの数値は単位未満を四捨五入、比率は百万円単位で計算後、単位未満を四捨五入して表示。
 ※「2024」表記は、2024年2月期示す。

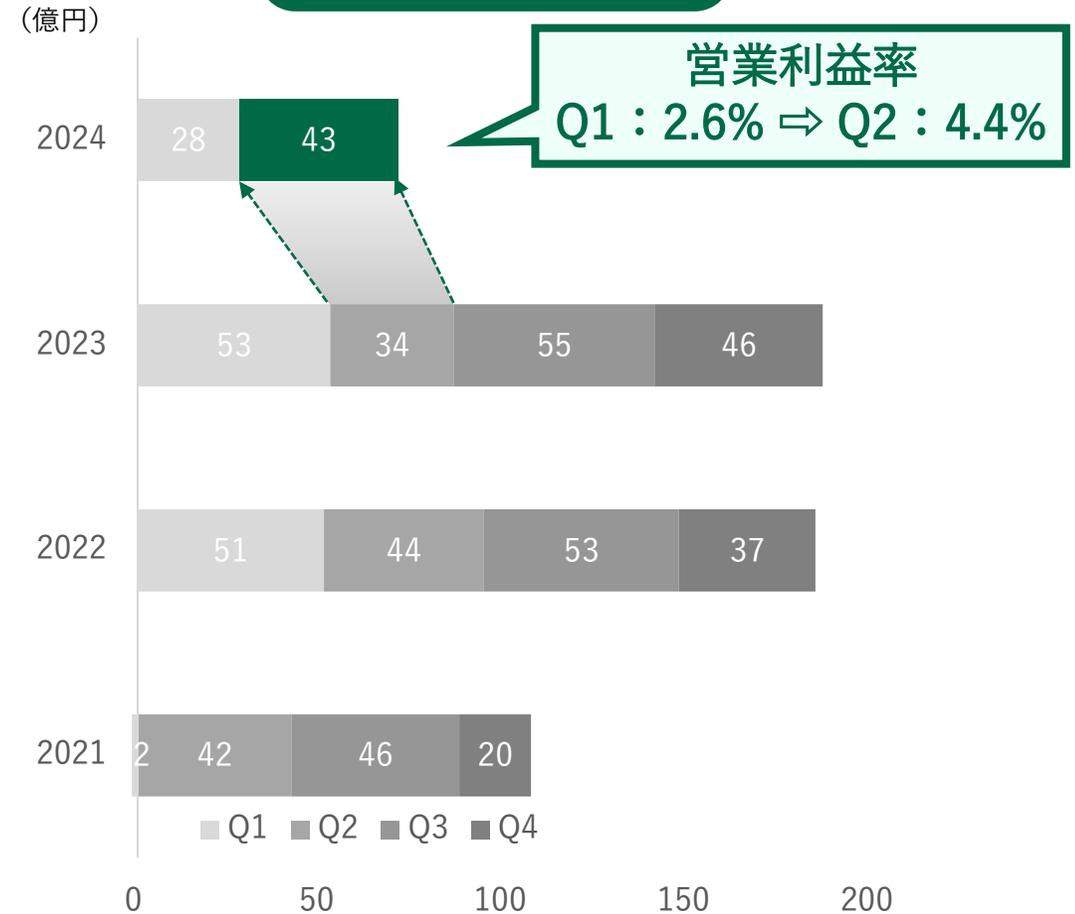


- 単体営業利益は、3期連続増益。
- 豪州事業売却の影響により連結では71億円。
- 豪州事業売却の影響により、連単差はほぼなし。

売上高の推移



営業利益の推移



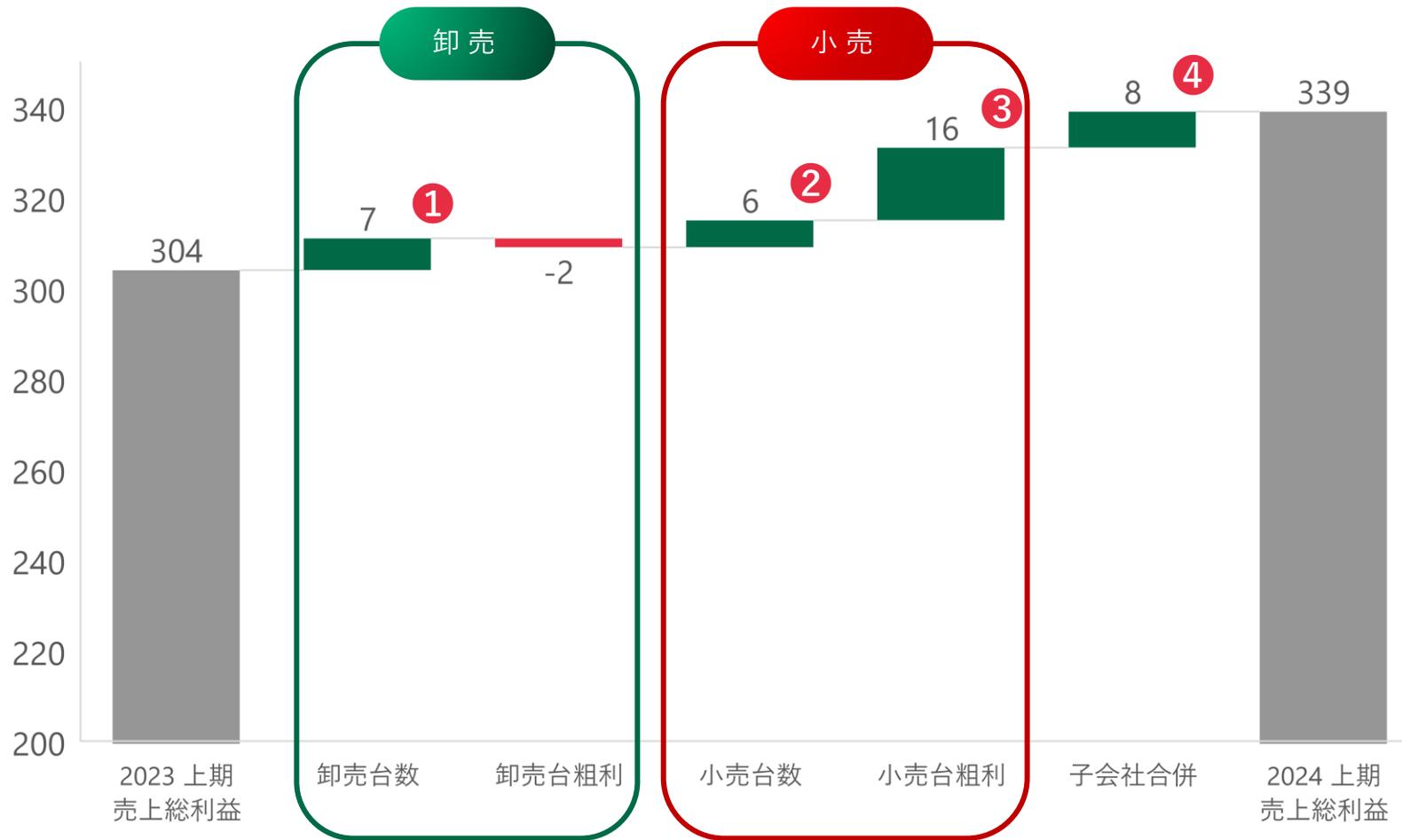
(億円)	前期	今期	前期比
	2023・上期	2024・上期	
売上高	2,255	2,037	▲218 ▲9.7%
営業利益	86	71	▲15
営業利益率 (%)	3.8%	3.5%	▲17.6%
経常利益	83	69	▲14
経常利益率 (%)	3.7%	3.4%	▲16.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	75	48	▲27
四半期純利益率 (%)	3.3%	2.4%	▲35.8%

- 豪州事業の売却の影響に伴い、各段階利益において前年同期比で減収・減益。
- 前期の四半期純利益は、豪州事業の株式譲渡に伴う税効果の認識あり。
- 今期は通常の税負担率。

(億円)	前期	今期	前期比
	2023・上期	2024・上期	
売上高	1,783	2,006	+223 +12.5%
営業利益	68	72	+5
営業利益率 (%)	3.8%	3.6%	+6.9%
経常利益	66	70	+5
経常利益率 (%)	3.7%	3.5%	+6.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	86	49	▲37
四半期純利益率 (%)	4.8%	2.4%	▲43.2%

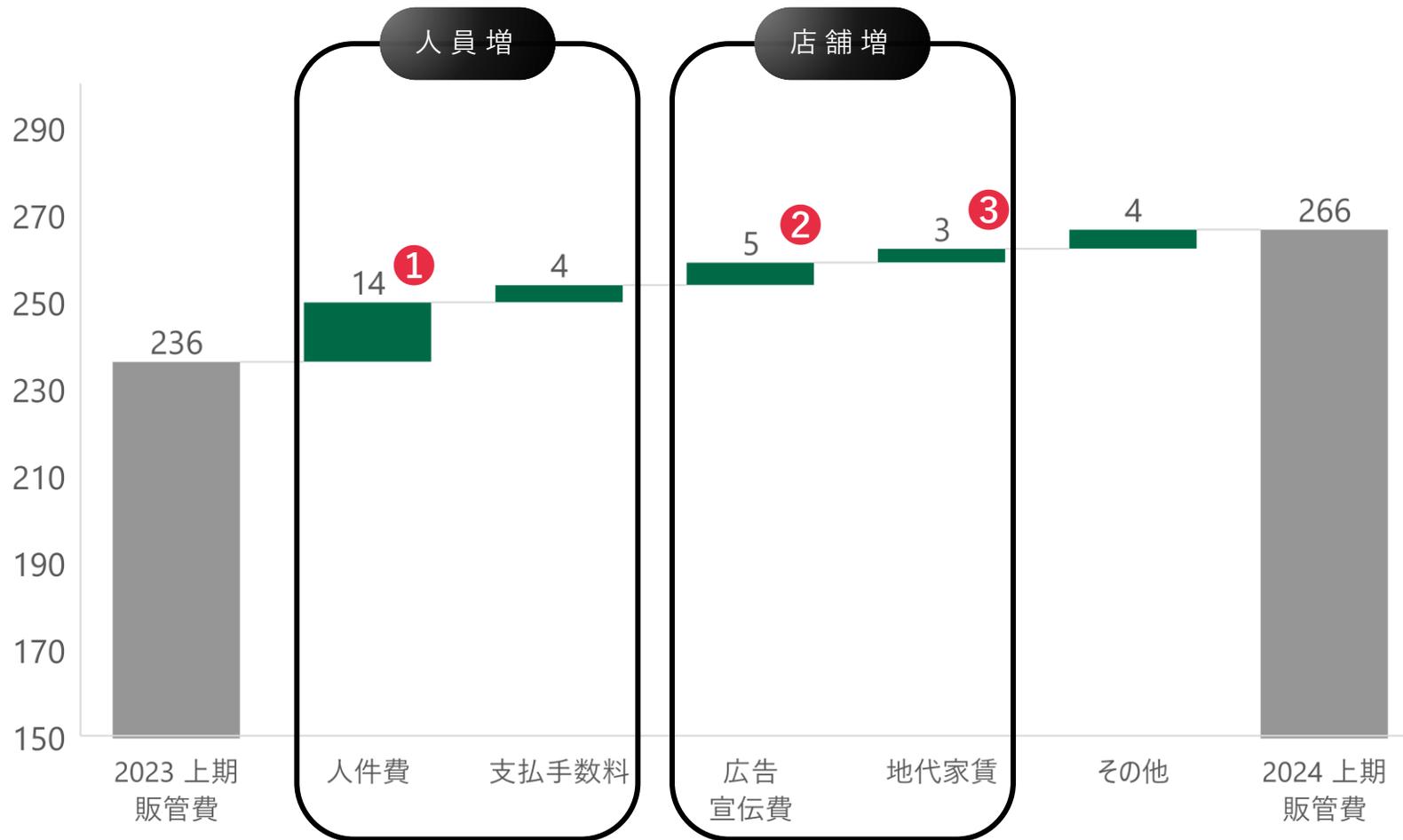
- 売上高・営業利益・経常利益は増収・増益。
- 当期の四半期純利益は、前期の豪州事業の株式譲渡の特益により減益。

(億円)



- ① 卸売台数が増加、卸売台粗利が減少で5億円の増益。
- ② 小売台数が増加し6億円の増益。
- ③ 小売台粗利の回復により 16億円の増益。
- ④ 子会社合併の影響により8億円の増益。

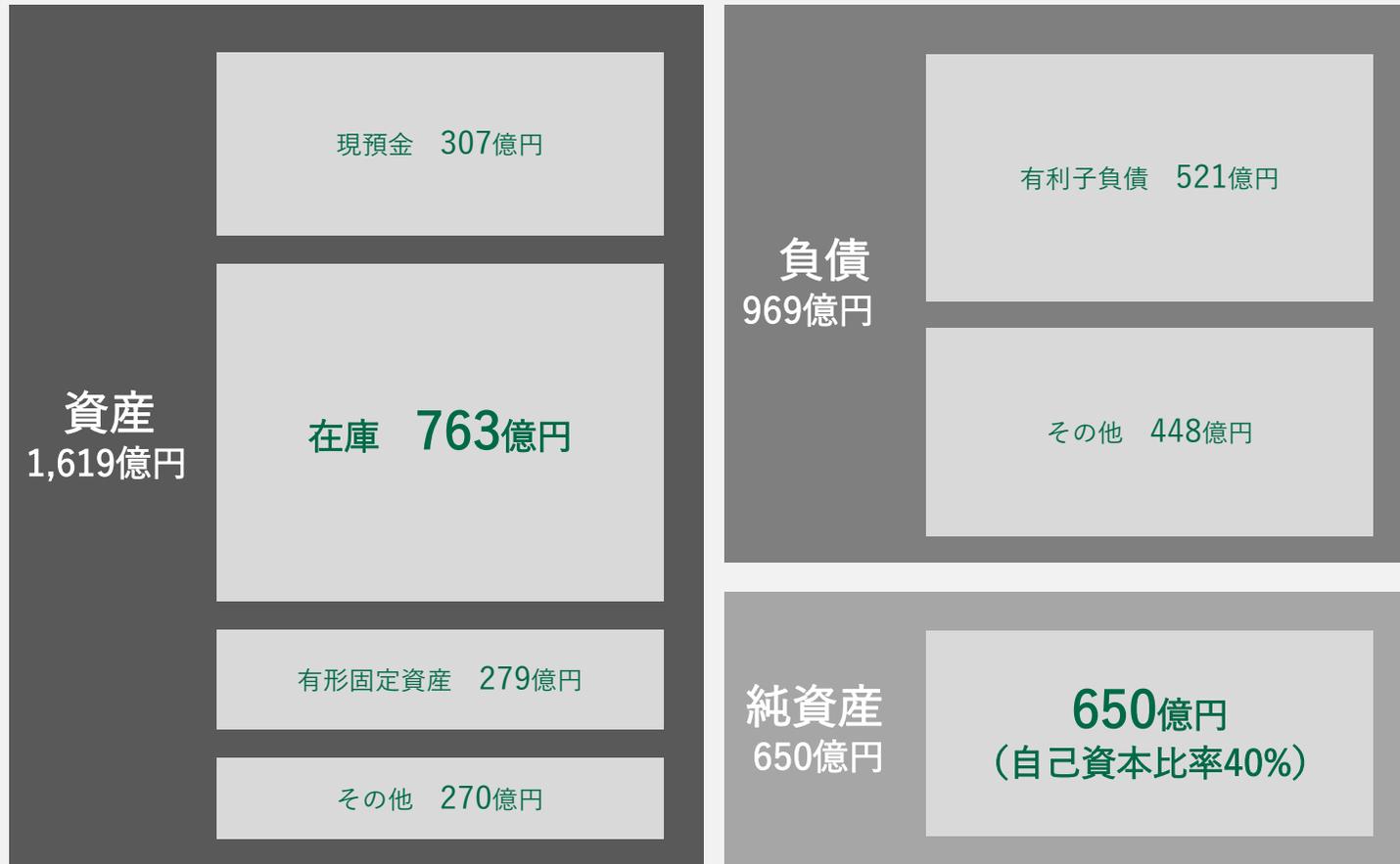
(億円)



下期11店舗OPENへ先行投資として販管費は増加

- ① 特に有期社員の採用により人件費が増加。
- ② 販売台数促進のため広告宣伝費は増加。
- ③ 本部移転、店舗増加により地代家賃の増加。

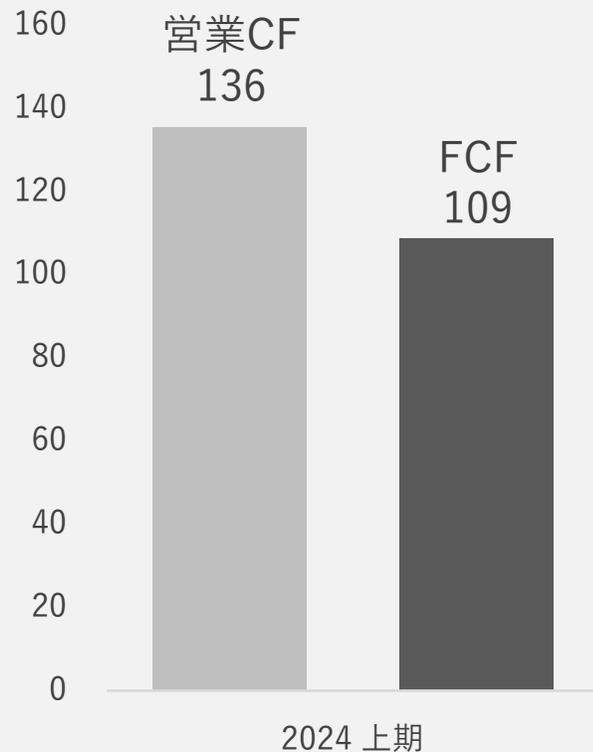
連結・貸借対照表 (2023年8月期末)



- 総資産は1,619億円。
- 在庫は前期末比81億円減少。
- 連結自己資本比率は前期末の36%から40%へ増加。

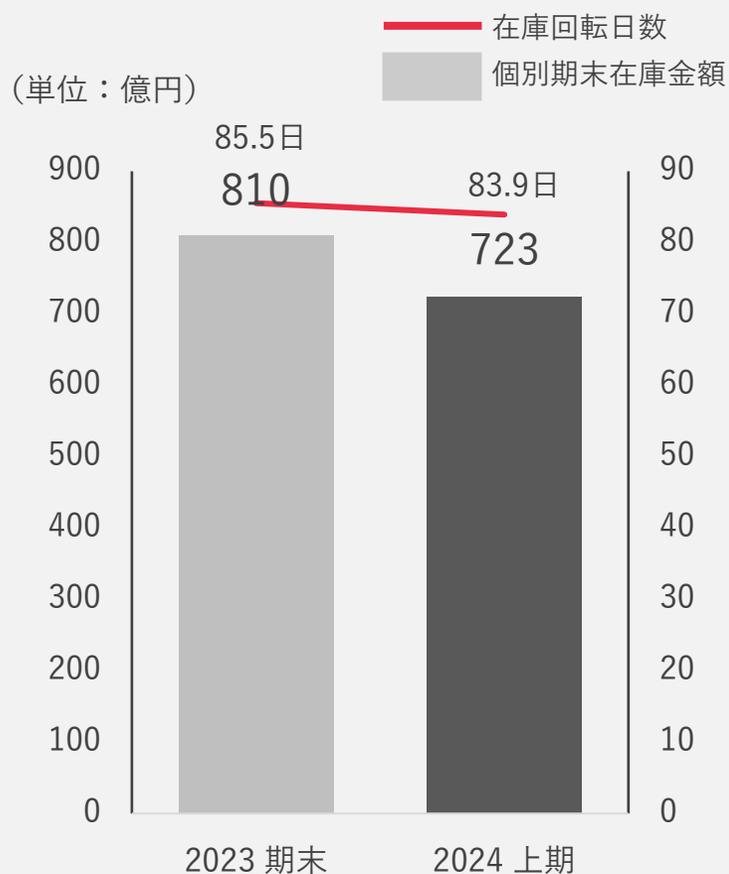
上期連結キャッシュ・フロー

(単位：億円)



単体期末在庫金額と 在庫回転日数

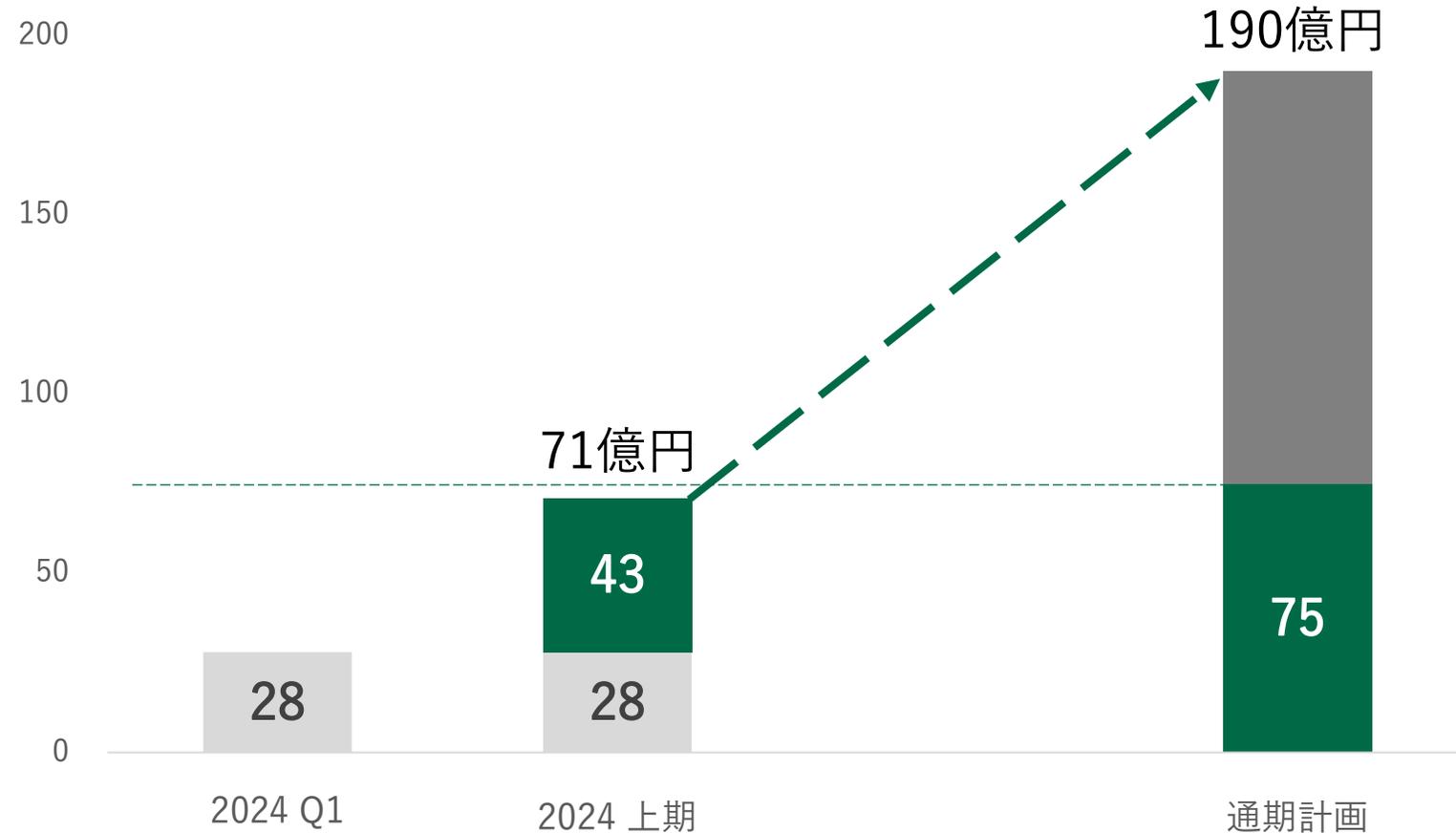
(単位：億円)



在庫回転日数=商品 (期首・期末加重平均) / 売上原価

- フリー・キャッシュ・フローは109億円。
- 前期末に持っていた在庫は回転し在庫金額は減少、下期の出店準備に向けて在庫回転日数は83.9日。

(億円)



- 第2四半期より軌道修正を行い上期計画75億円に対して71億円。
- 通期計画190億円変更なし。

		2014年以前から稼働している工場数	中期経営計画に含まれる新規工場数	8月末現在の合計工場数
工場数	指定整備工場	5	10	15
	認証指定工場	3	4	7
	板金工場	1	7	8

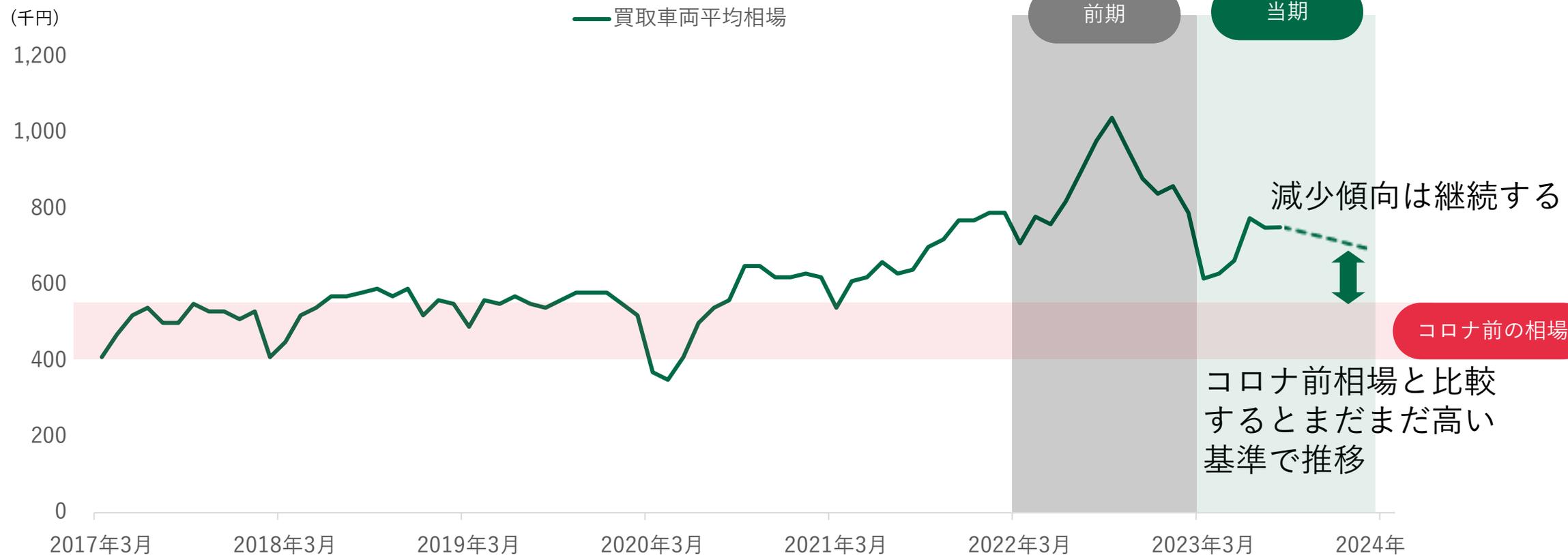
これまで中期経営計画に含まれる工場数をKPIとして開示。
今後は全工場を対象として数値を開示。

FY2024 Business

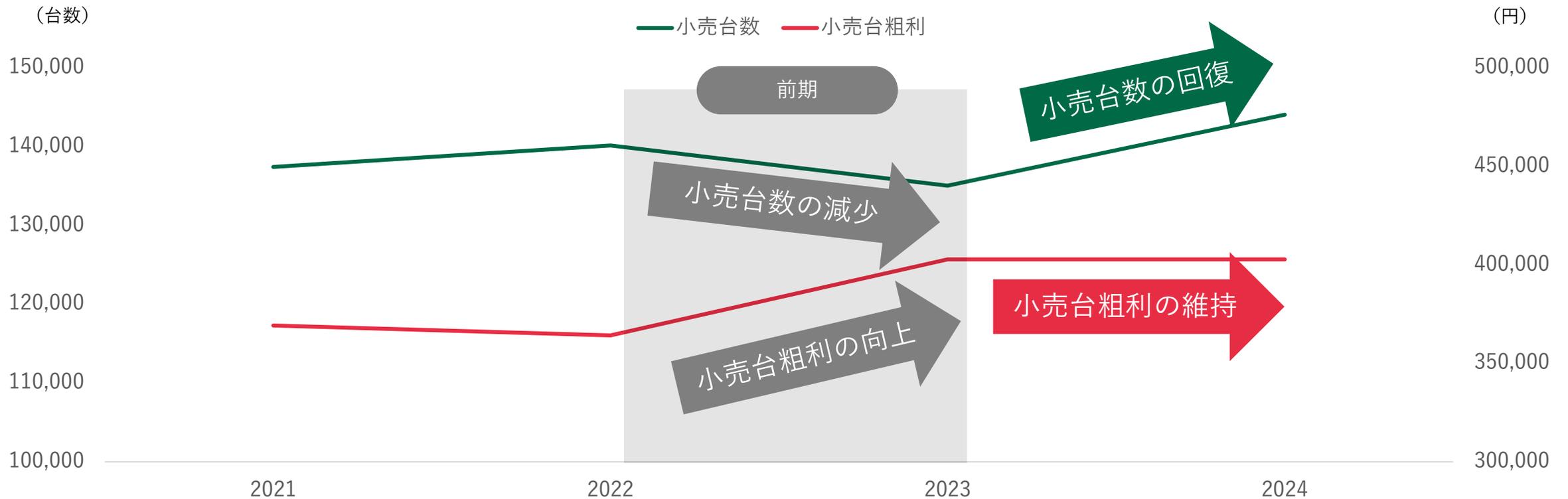
2. 2024年2月期 上期の取組み

Gulliver





第2四半期では相場の上昇がみられた。相場に関しては減少要因が依然として多いため、中長期で見ると中古車相場は緩やかな減少傾向が続くと想定。

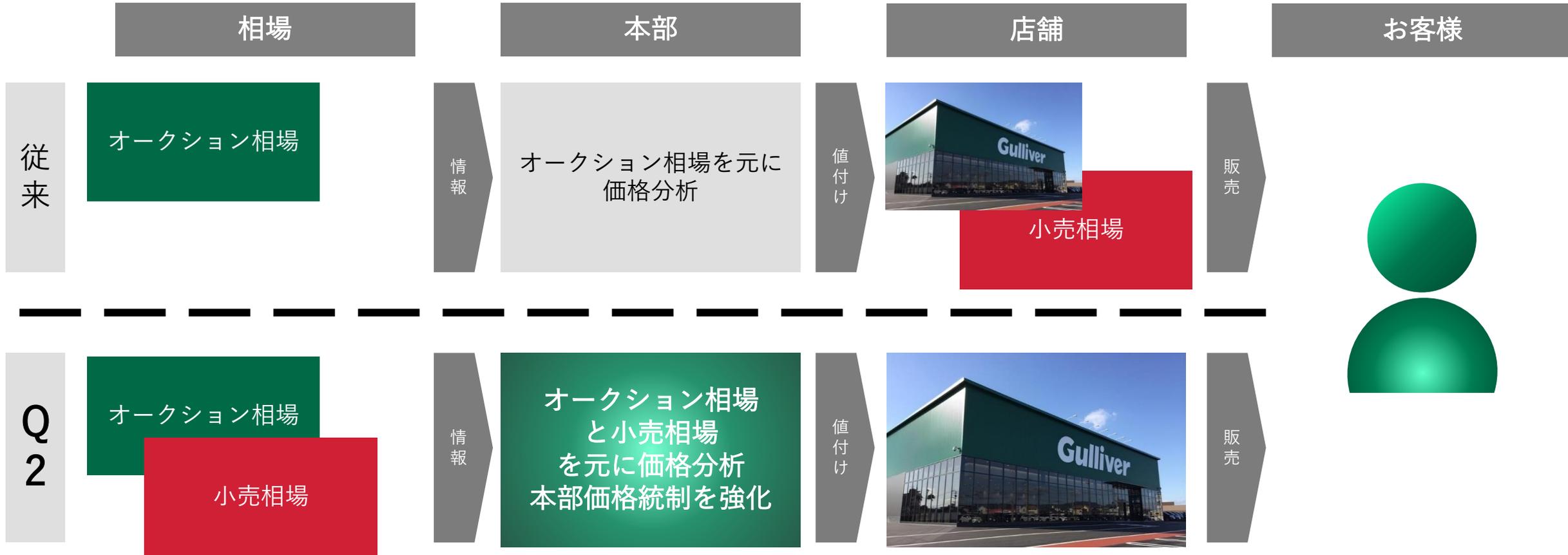


※「小売台粗利」とは、自動車保険などの付帯商品を含めた中古自動車小売一台あたりの利益を示す。

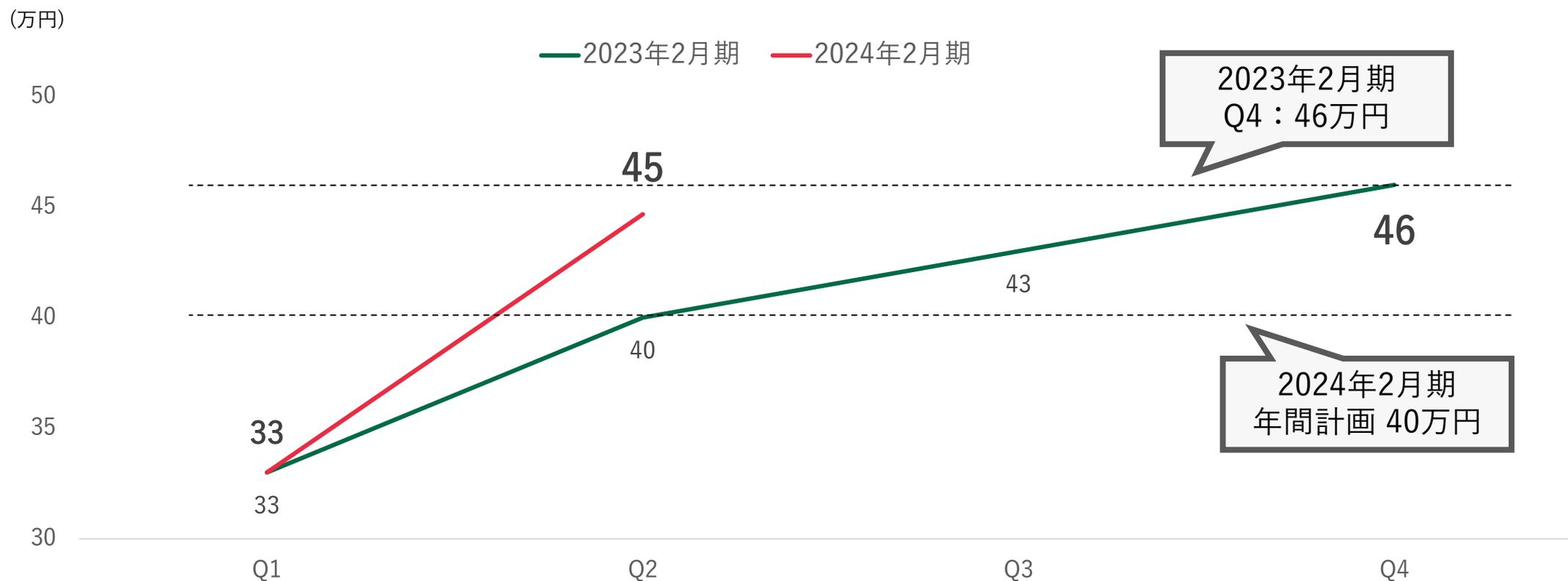
2023年2月期は相場の影響を受けにくい付帯粗利に注力し台粗利が向上。
2024年2月期は台粗利を維持しながら、小売台数を計画数値まで回復させることへ注力。

		2023年2月期 上期	2024年2月期 上期 計画	2024年2月期 上期	前年差異	計画差異
店舗数	大型店出店数(店舗)	4	0	0	▲4	0
台数	販売台数(万台)	12.5	12.6	13.6	+1.1	+1.0
	小売台数(万台)	7.0	7.1	7.4	+0.4	+0.3
	卸売台数(万台)	5.5	5.5	6.2	+0.7	+0.7
台粗利	小売台粗利(万円)	35	40	38	+3	▲2
	卸売台粗利(万円)	10	10	10	0	0

当初計画通りに販売台数は順調に推移したものの、
Q1に台粗利が大きく劣後したため優先的に台粗利を確保。



本部が一括で価格分析したものへ統制を強化することにより 過度な値引きを抑制。



第1四半期は台数増のための値引きにより小売台粗利の計画に対して7万円劣後。
第2四半期では過度な値引きを抑制し前期末の台粗利基準へ回復。

日産
セレナ
e-パワー ハイウェイスター V

車両価格
×××.× (税込) 万円

諸費用
11.2 (税込) 万円

支払総額

××××.× (税込) 万円

装備
360°全周固定カメラ、ナビゲーション、ドライブレコーダー、オートライト、ハーフレザーシート、コーナーセンサー、両側パワースライドドア、TV

年式登録 R××年××月(20××) ミッション IAT 排気量 1200 cc 走行距離 ××× km 車検有効期限 R××/××/×× 詳細はこちら

使用区分 自家用 営業用 レンタカー その他()
前使用者の定期点検整備記録簿 有 無
修復歴 有 無

販売形態 保証付き 保証費用は車両価格に含まれます。保証内容: 部分保証 保証期間: 3ヶ月保証 走行距離は無制限 保証なし

リサイクル料金 預託済み 車検時にリサイクル料金の追加が必要で別途お支払いが必要です。 未預託 車検時にリサイクル料金の追加が必要で別途お支払いが必要です。

整備内容 定期点検整備付き 整備費用は車両価格に含まれます。7日点検整備記録簿が交付されます。 定期点検整備なし 整備費用が異なります。 ※車検時等に車検の費用にて別途お支払いが必要となります。

価格は支払総額(消費税込)となります。価格には、リサイクル預託金相当額、自賠責保険、税金、登録に伴う諸費用、車両運搬費が含まれております。支払総額は20年 月 日時点、店舗所在地の整備内登録(届出)で店頭納車の場合の価格です。お客様の要望に基づく整備や車外登録、遠方納車、ETCセットアップ費用、オプション等の費用は含まれておりません。ご希望の場合は別途有料で承ります。

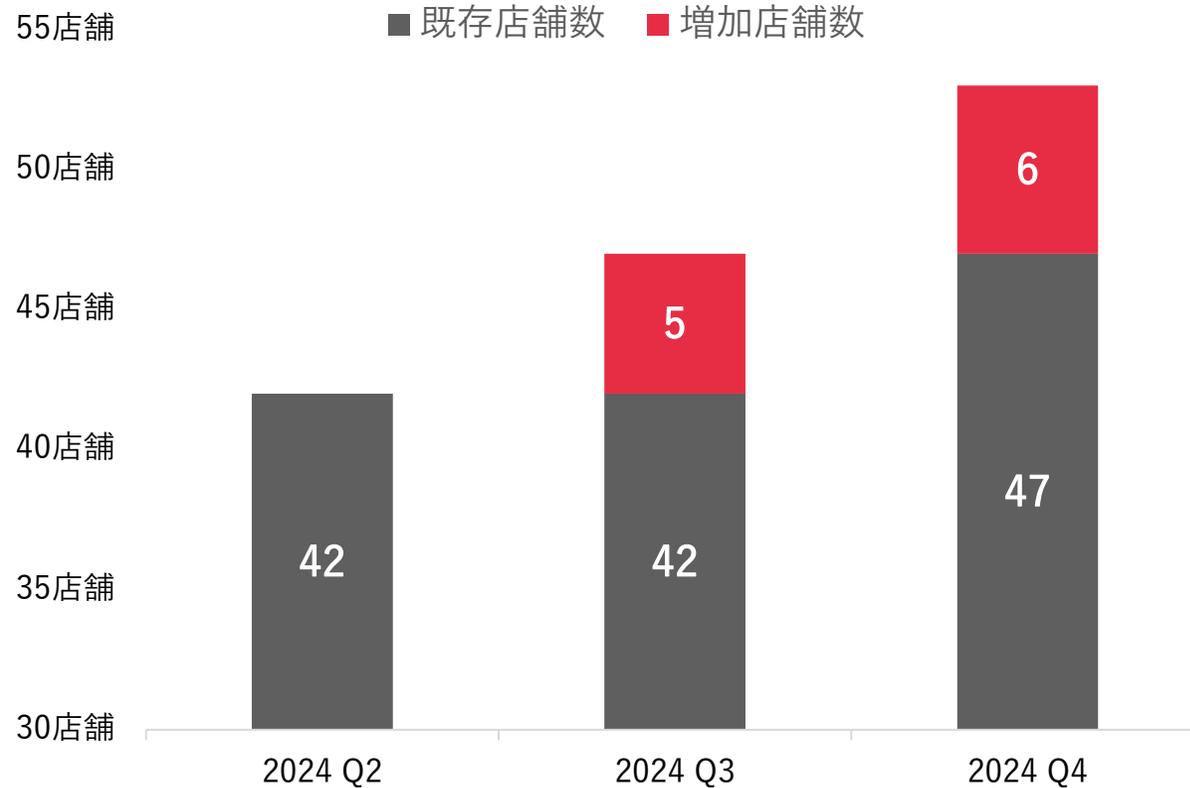
総額表示

車両価格に諸費用を含めた支払総額で販売価格を表示

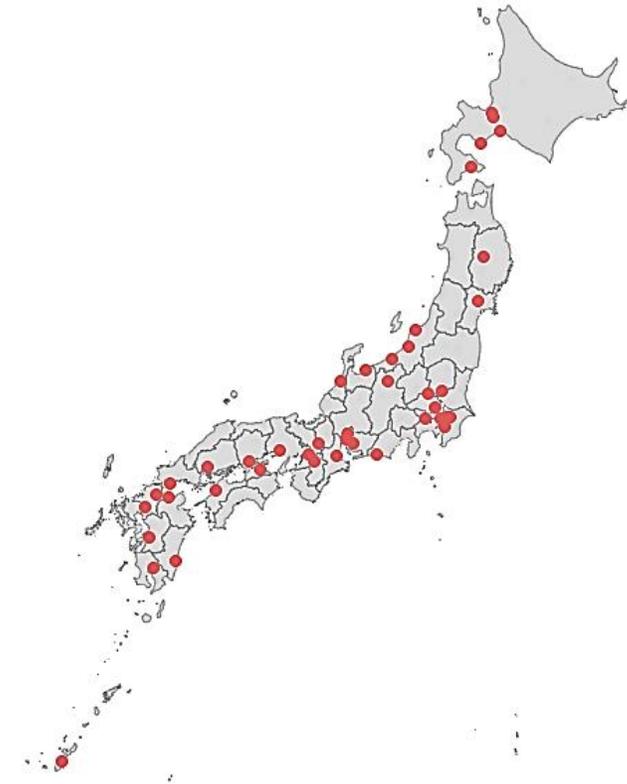
保険料、税金、登録等に伴う費用を諸費用とする

保証・整備・装備品などの有無がわかる
プライスボードの作成

従来の価格表示から車両価格に含まれるべき諸費用を加えた支払総額に変更。
支払総額が一目で確認できるため、より分かりやすく車選びできるようになった。

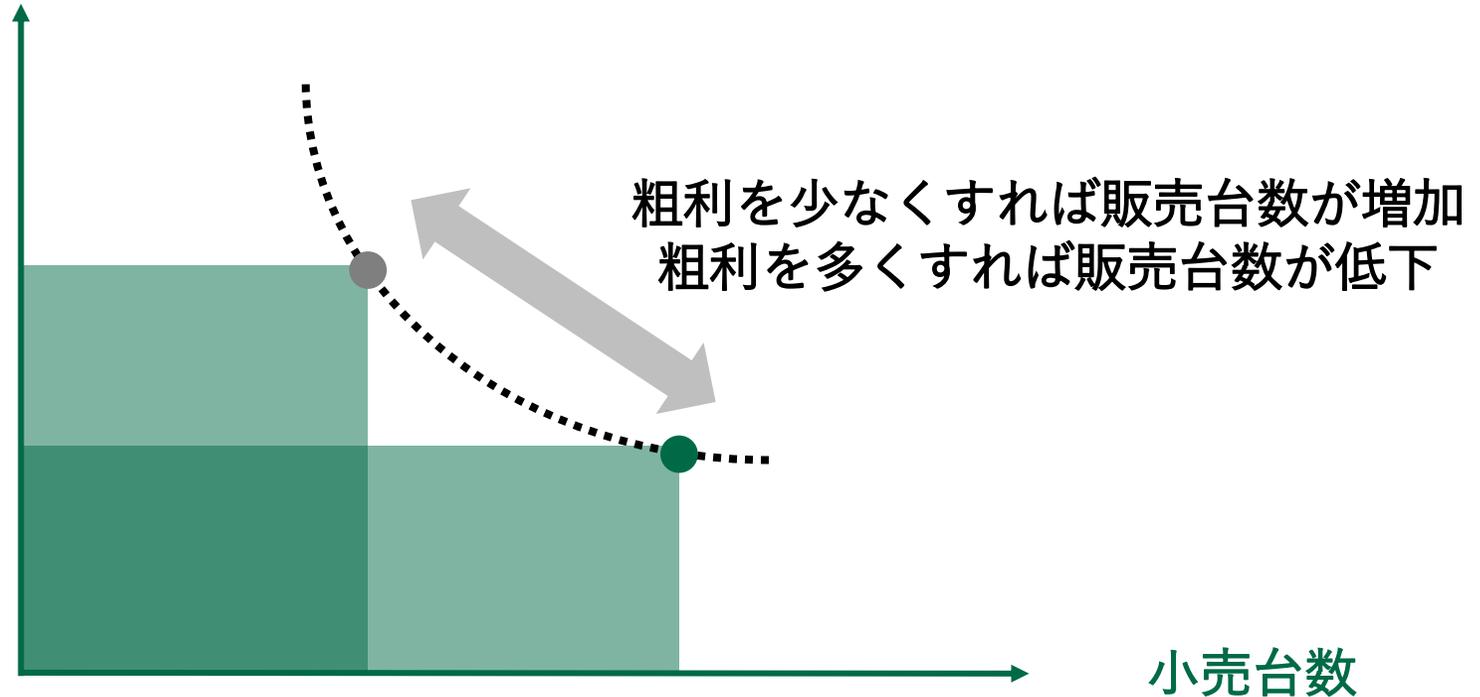


出店済み大型店

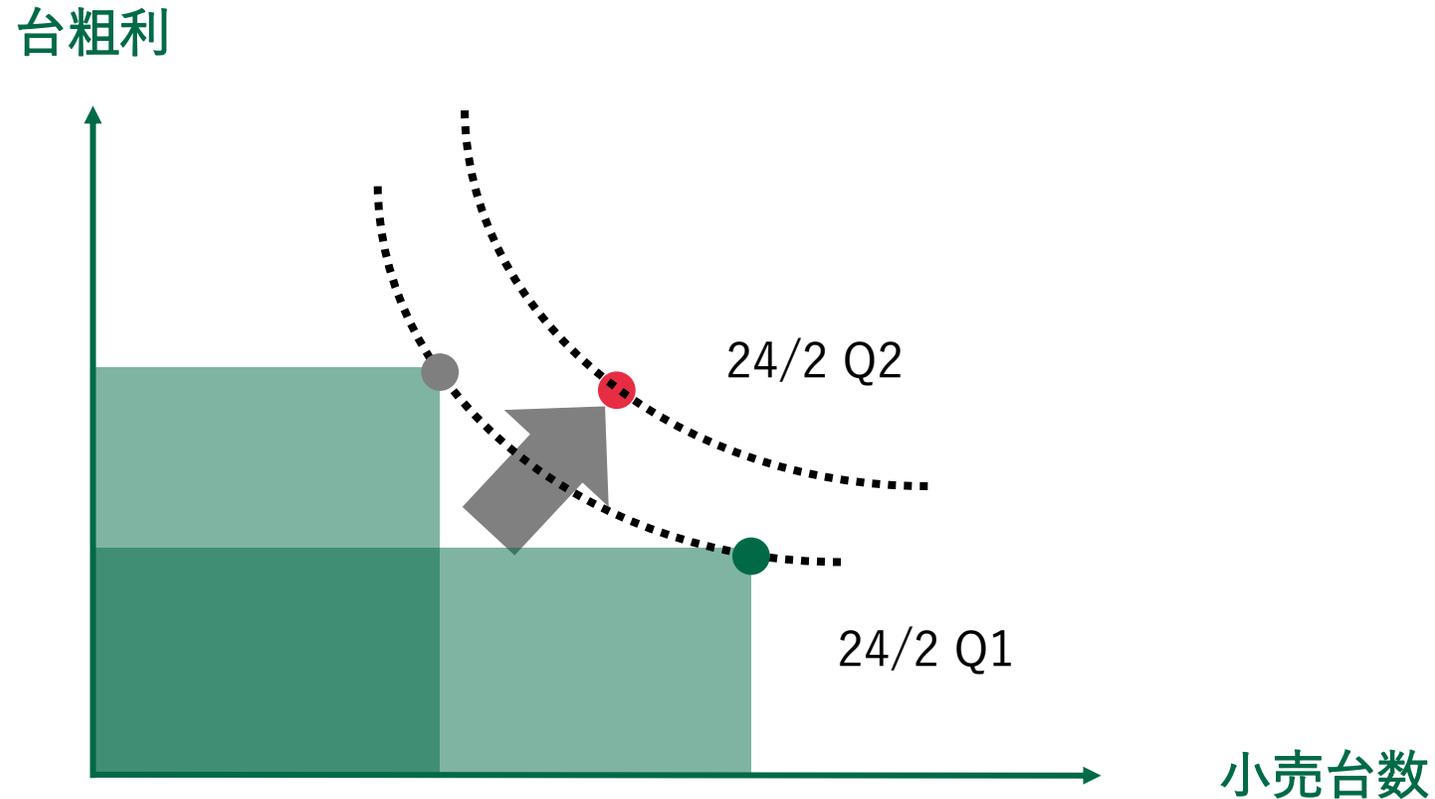


出店数は当初計画10店舗から1店舗増加して11店舗。
中期経営計画の出店は計画通り進捗。

台粗利



これまで小売台あたり粗利と小売台数の関係はトレードオフの状況が続いていた。

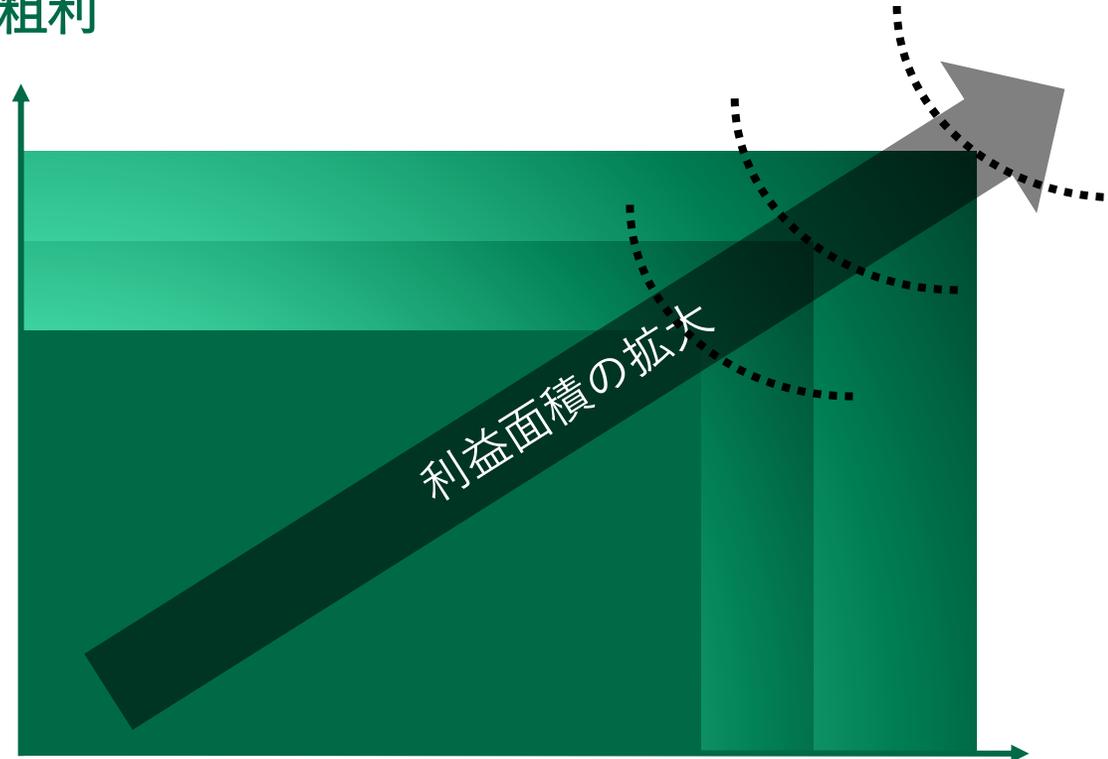


第2四半期においては施策により小売台数を確保しながら台粗利を回復させることに成功。



付帯サービスの拡大
整備・板金工場の拡大

台粗利



ブランド統合戦略
大型店拡大

販売台数

大型店の出店による販売台数の拡大と
新しいサービスとしての整備・板金・付帯によるLTV粗利の増加
これらにより全体の利益面積の拡大を実現。

3. IDOMの取組みに関して

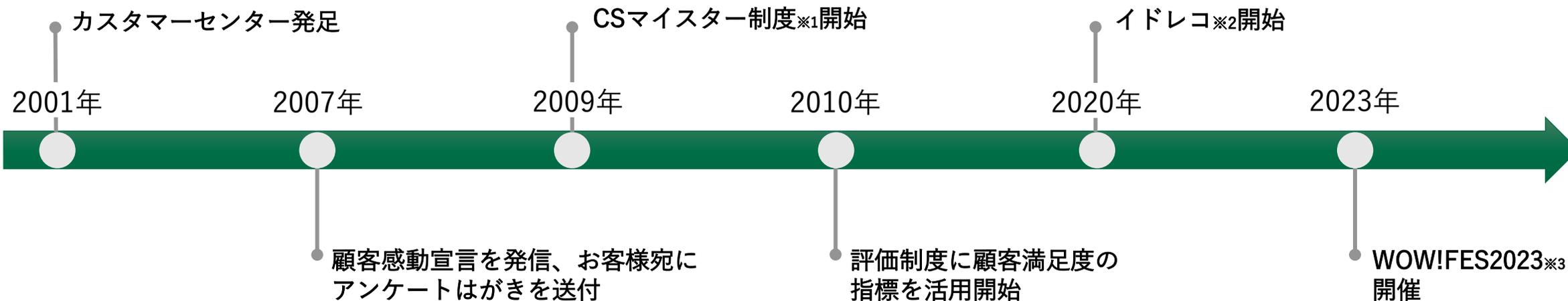




企業理念「IDOMは共存共栄の理念を原点に、社会、お客様、パートナー、株主そして社員といった5つのステークホルダーと共に成長し続けることを目指しています。」

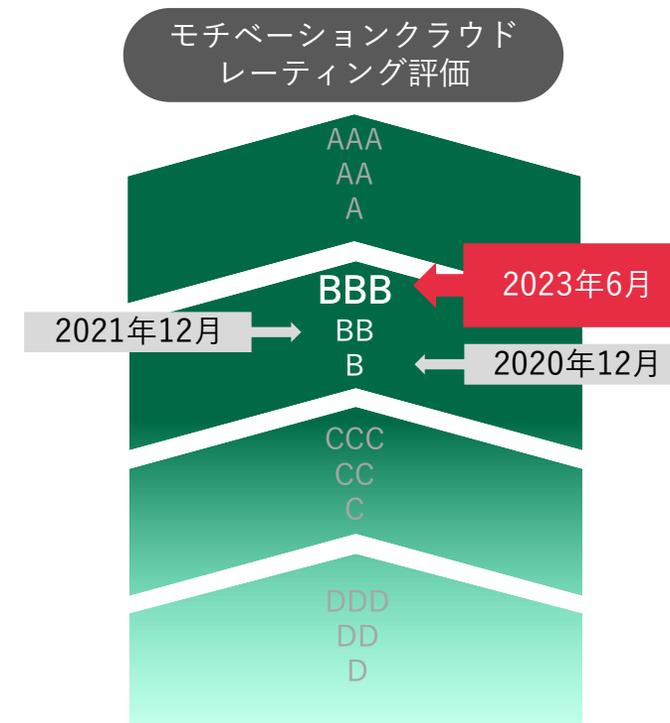






創業初期よりCSへの取り組みを推進、原場主導で改善活動を実施。特に2010年からは顧客満足度をインセンティブの指標に加えることで行き過ぎた成果主義を抑制。





女性の活躍を推進するさくらPJは発足から15年経過現在も活動を継続。
10年前より外部機関を利用した従業員満足度調査を開始、組織風土の改善を現在まで継続。
2021年から開始したモチベーションサーベイでは、2023年外部機関より評価。



安心への挑戦
0-10-100

修復歴車 0※

有償長期保証 最大10年※

国産車返品サービス 100日※

販売車両
外部機関より品質チェック



全車両総額表示化

日産
セレナ
e-パワー ハイウェイスターV

車両価格 xxx.x 万円
消費税 11.2 万円
支払総額 xxx.x 万円

装備
360°全周カメラ ナビゲーション ドライブレコーダー オートライト
ハーブレザーシート コーナーセンサー 両側パワースライドドア TV

年産 Rxx年xx月 (20xx) 型式 IAT 排気量 1200 cc 走行距離 xxx km 燃費 Rxx/xx/xx

使用区分
 自家用 営業用
 レンタカー その他
 定期点検整備記録簿 有(●) 無(○)
 保証書 有(●) 無(○)
 保証なし

保証付き
 保証なし
 未預託
 定期点検整備付き
 定期点検整備なし
 未預託
 定期点検整備なし

創業期より安心してお客様が中古車を購入できるよう取組みを推進。
現在の販売車両は外部機関によるチェックを受けることでより安心の品質を担保。



整備の実行・中間検査

完成検査・証明

書類確認・適合証の交付

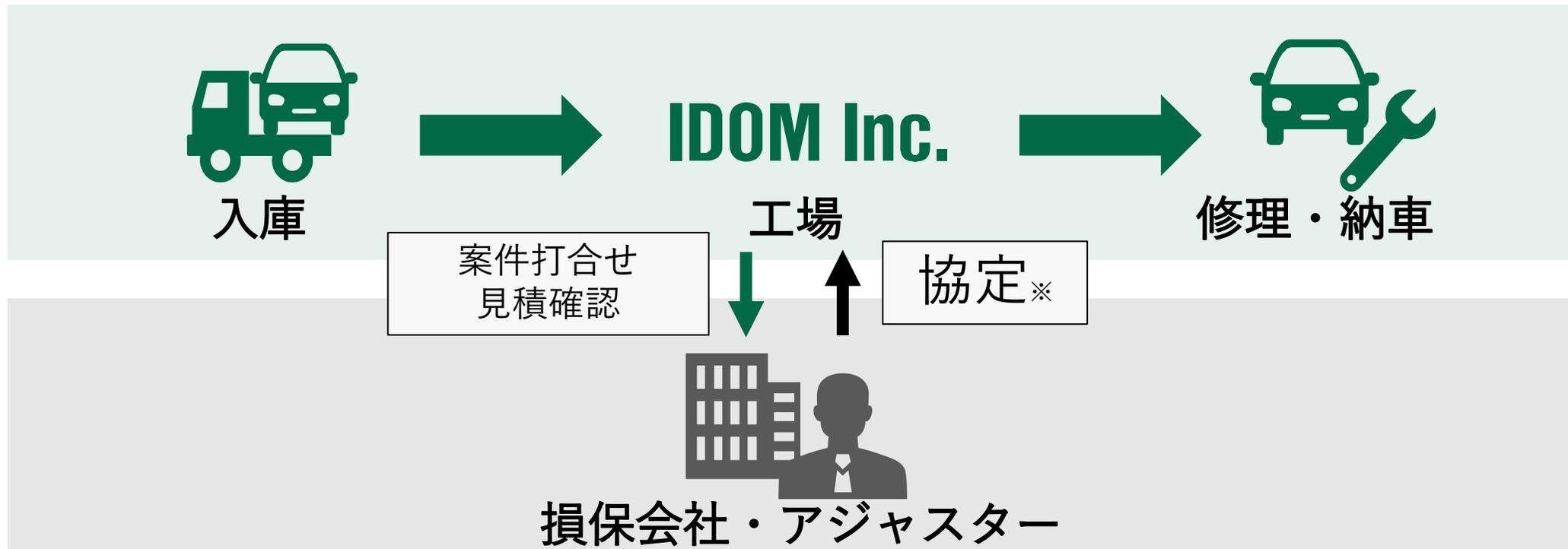
主任技術者

作業工程の管理
作業能率の向上
etc.

自動車検査員

保安基準適合証の証明
完成検査の実施
etc.事業場
管理責任者事業計画の決定と執行
法令遵守
etc.

国の認可基準を満たし、地方運輸局から指定自動車整備事業の指定を受けた指定工場では、これらの三役※がそれぞれの業務にあたることで健全な牽制機能が働いています。



送客された全ての案件で損害保険会社のアジャスターと修理見積に関して協定し、
妥当性のある修理金額を設定。



現在拡大している工場では作業をお客様が直接見ることが可能となる透明性を確保。
またカメラを工場へ順次設置しており、お客様からの作業確認範囲を拡大。

来たるモビリティ社会を見据えて

Gulliver

NEXT GENERATION MOBILITY CHALLENGE

更なる挑戦の始まり

IDOMでは創業期からお客様から信頼されるための取組みを続けてきました。

今年は中古車の総額表示など、よりお客様へ信頼をお届けできるかが中古車業界にとって重要な年になると捉えております。

中古車業界のリーディングカンパニーのひとつとして自覚を持ち、改めてステークホルダーの皆様から信頼される企業として、皆様と共に成長することへ挑戦してまいります。

引き続き、IDOMの成長に期待してください。

FY2024 Business

4. APPENDIX

Gulliver



1株当たり配当金の状況

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回配当予想	14円00銭	21円80銭	35円80銭
今回配当予想	—	21円39銭	35円80銭
当期実績	14円41銭	—	—
前期実績 (2023年2月期)	16円20銭	26円30銭	42円50銭

当社配当政策は、連結業績に連動して配当金を決定する「業績連動型配当」を基本方針としている。
 この方針に基づき、中間配当は1株当たり配当金を14円41銭に決定。
 また、通期連結業績予想を据え置いていることから、期末配当予想については修正。

FY2024 Financials

5. 業績・財務の補足情報

Gulliver



[連結・単体]損益計算書（第2四半期累計）



第2四半期累計（連結）	2021年 2月期 第2四半期累計		2022年 2月期 第2四半期累計		2023年 2月期 第2四半期累計		2024年 2月期 第2四半期累計			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	178,109	100.0	227,775	100.0	225,478	100.0	203,696	100.0	△21,782	△9.7
売上原価	144,145	80.9	185,308	81.4	187,209	83.0	168,792	82.9	△18,417	△9.8
売上総利益	33,963	19.1	42,466	18.6	38,269	17.0	34,903	17.1	△3,366	△8.8
販売費及び一般管理費	29,910	16.8	33,025	14.5	29,653	13.2	27,805	13.7	△1,847	△6.2
営業利益	4,053	2.3	9,440	4.1	8,616	3.8	7,098	3.5	△1,518	△17.6
経常利益	3,147	1.8	9,011	4.0	8,281	3.7	6,918	3.4	△1,362	△16.4
税金等調整前四半期純利益	2,717	1.5	7,951	3.5	9,181	4.1	6,853	3.4	△2,328	△25.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,375	0.8	5,311	2.3	7,516	3.3	4,823	2.4	△2,693	△35.8

第2四半期累計（単体）	2021年 2月期 第2四半期累計		2022年 2月期 第2四半期累計		2023年 2月期 第2四半期累計		2024年 2月期 第2四半期累計			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	134,150	100.0	150,239	100.0	178,303	100.0	200,597	100.0	22,294	12.5
売上原価	107,145	79.9	120,147	80.0	147,944	83.0	166,737	83.1	18,793	12.7
売上総利益	27,004	20.1	30,092	20.0	30,359	17.0	33,859	16.9	3,500	11.5
販売費及び一般管理費	23,736	17.7	23,983	16.0	23,601	13.2	26,637	13.3	3,036	12.9
営業利益	3,267	2.4	6,108	4.1	6,757	3.8	7,222	3.6	466	6.9
経常利益	3,101	2.3	5,939	4.0	6,560	3.7	7,015	3.5	455	6.9
税引前四半期純利益	2,383	1.8	4,655	3.1	9,537	5.3	6,951	3.5	△2,586	△27.1
四半期純利益	2,005	1.5	3,170	2.1	8,575	4.8	4,871	2.4	△3,704	△43.2

[連結・単体]損益計算書（通期）



通期（連結）	2021年 2月期		2022年 2月期		2023年 2月期		2024年 2月期			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	予想 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	380,564	100.0	459,532	100.0	416,514	100.0	400,000	100.0	△16,514	△4.0
売上原価	307,754	80.9	373,519	81.3	341,964	82.1	327,500	81.9	△14,464	△4.2
売上総利益	72,810	19.1	86,013	18.7	74,549	17.9	72,500	18.1	△2,049	△2.7
販売費及び一般管理費	62,239	16.4	67,528	14.7	55,865	13.4	53,500	13.4	△2,365	△4.2
営業利益	10,571	2.8	18,485	4.0	18,684	4.5	19,000	4.8	315	1.7
経常利益	9,642	2.5	17,561	3.8	18,146	4.4	18,500	4.6	353	1.9
税金等調整前当期純利益	4,524	1.2	15,750	3.4	18,752	4.5	17,500	4.4	△1,252	△6.7
親会社株主に帰属する当期純利益	1,484	0.4	10,794	2.3	14,205	3.4	12,000	3.0	△2,205	△15.5

通期（単体）	2021年 2月期		2022年 2月期		2023年 2月期		2024年 2月期			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	予想 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	275,710	100.0	306,733	100.0	366,069	100.0	389,000	100.0	22,930	6.3
売上原価	219,258	79.5	245,661	80.1	301,226	82.3	319,200	82.1	17,973	6.0
売上総利益	56,451	20.5	61,071	19.9	64,842	17.7	69,800	17.9	4,957	7.6
販売費及び一般管理費	48,593	17.6	49,164	16.0	48,430	13.2	50,200	12.9	1,769	3.7
営業利益	7,858	2.9	11,907	3.9	16,412	4.5	19,600	5.0	3,187	19.4
経常利益	7,642	2.8	11,573	3.8	15,998	4.4	19,100	4.9	3,101	19.4
税引前当期純利益	△458	-	9,450	3.1	23,709	6.5	18,100	4.7	△5,609	△23.7
当期純利益	△2,081	-	6,553	2.1	20,020	5.5	12,700	3.3	△7,320	△36.6

[連結]貸借対照表



(単位：百万円)

	当連結会計年度末 (2023年2月28日)	当期第2四半期末 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,473	30,664
受取手形及び売掛金	3,927	6,359
商品	84,432	76,301
その他	6,173	5,480
貸倒引当金	△528	△617
流動資産合計	131,478	118,188
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	41,306	41,601
減価償却累計額	△16,873	△17,649
建物及び構築物（純額）	24,433	23,951
車両運搬具	236	236
減価償却累計額	△148	△171
車両運搬具（純額）	88	65
工具、器具及び備品	5,077	5,258
減価償却累計額	△3,362	△3,530
工具、器具及び備品（純額）	1,715	1,727
土地	136	136
建設仮勘定	67	1,811
その他	-	251
有形固定資産合計	26,441	27,943
無形固定資産		
ソフトウェア	1,300	1,334
のれん	86	82
その他	2	2
無形固定資産合計	1,389	1,418
投資その他の資産		
投資有価証券	0	0
関係会社株式	29	29
長期貸付金	76	1,258
敷金及び保証金	5,045	5,327
建設協力金	3,955	3,740
繰延税金資産	4,435	3,605
その他	449	440
貸倒引当金	△6	△9
投資その他の資産合計	13,984	14,392
固定資産合計	41,815	43,755
資産合計	173,293	161,943

	当連結会計年度末 (2023年2月28日)	当期第2四半期末 (2023年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,822	4,613
1年以内返済予定の長期借入金	24,145	20,445
未払金	3,812	3,664
未払法人税等	864	1,582
契約負債	25,336	23,412
預り金	309	247
賞与引当金	897	1,199
その他の引当金	342	90
その他	3,635	6,289
流動負債合計	64,165	61,543
固定負債		
長期借入金	43,000	31,700
長期預り保証金	599	640
資産除去債務	2,643	2,700
その他	183	340
固定負債合計	46,426	35,381
負債合計	110,591	96,924
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,157	4,157
資本剰余金	5,250	5,250
利益剰余金	56,738	58,920
自己株式	△4,344	△4,344
株主資本合計	61,801	63,984
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	284	376
その他の包括利益累計額合計	284	376
新株予約権	147	255
非支配株主持分	468	402
純資産合計	62,702	65,018
負債純資産合計	173,293	161,943

[連結] キャッシュ・フロー計算書



(単位：百万円)

	2023年2月期 第2四半期	2024年2月期 第2四半期
税金等調整前四半期純利益	9,181	6,853
減価償却費	1,322	1,269
のれん償却額	106	3
運転資本増減	△2,674	3,580
法人税等の支払額	△2,786	△593
その他	2,143	2,450
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,292	13,564
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,220	△2,671
フリー・キャッシュ・フロー	9,513	10,892
財務活動によるキャッシュ・フロー	986	△17,638
換算差額・新規連結に伴う増減額	306	△63
現金及び現金同等物の増減額	10,806	△6,809
現金及び現金同等物の期首残高	45,670	37,473
現金及び現金同等物の期末残高	56,477	30,664